

# 札幌市企業経営動向調査

仕様書別添ア

問い合わせ先: 札幌市経済観光局産業振興部経済企画課 (Tel211-2352)

この欄は記入しないでください

整理番号			
市内	1	市外	2
大	1	中小	2
小	3		

- 1.本調査は、札幌市が今後の産業振興施策推進に必要な資料を得るため実施するものです。
- 2.個々の企業の回答内容を公表したり、他の目的に使用することはありません。
- 3.本社等の場合は全社での判断、支店等の場合は貴支店のみの判断を記入下さい。
- 4.R3下期(R3.10月～R4.3月)のうち、**R4.3月の状況については、見込み**でご回答ください。
- 5.**太線の枠内にご記入ください。**
- 6.**令和4年2月21日(月)まで(必着)**に、同封の返信用封筒にて返送ください。

企業名 代表者氏名				所属・役職 記入者名 連絡先	TEL	-	-
業種(○印)	1. 建設業 2. 製造業 3. 卸売業 4. 小売業 5. 金融・保険・不動産業 6. 飲食・宿泊サービス業 7. 運輸業 8. 情報通信業 9. その他サービス業						
事業内容							
資本金	万円 ※最近期の決算期末の数字			本社所在地	○印をつけてください 市内 市外		
常用従業員数 ※常用パートを含む	全事業所 ※最近期の決算期末の数字		うち貴事業所分	※企業名に変更あるいは宛先に誤りがある場合は、封筒の宛先に記載されている企業名を下欄にご記入ください。 (旧企業名)			

## 【札幌市内の景気】

【回答欄】

問1. (1) R3年度下期(R3年10月～R4年3月)は、R3年度上期(R3年4月～R3年9月)に比べ  
1. 上昇している 2. 横ばい 3. 下降している 4. 不明

.....

(2) R4年度上期(R4年4月～R4年9月)は、R3年度下期(R3年10月～R4年3月)に比べ  
1. 上昇する見通し 2. 横ばい 3. 下降する見通し 4. 不明

.....

## 【貴社の属する業界の景気】

問2. (1) R3年度下期(R3年10月～R4年3月)は、R3年度上期(R3年4月～R3年9月)に比べ  
1. 上昇している 2. 横ばい 3. 下降している 4. 不明

.....

(2) R4年度上期(R4年4月～R4年9月)は、R3年度下期(R3年10月～R4年3月)に比べ  
1. 上昇する見通し 2. 横ばい 3. 下降する見通し 4. 不明

.....

## 【貴社の経営状況】

問3. (1) R3年度下期(R3年10月～R4年3月)の貴社の経営は、前年度同期(R2年10月～R3年3月)に比べ  
1. 経営が好転している 2. 経営がやや好転している 3. 経営は変わらない  
4. 経営がやや悪化している 5. 経営が悪化している

.....

(2) R4年度上期(R4年4月～R4年9月)の貴社の経営は、前年度同期(R3年4月～R3年9月)に比べ  
1. 経営が好転する見通し 2. 経営がやや好転する見通し 3. 経営は変わらない  
4. 経営がやや悪化する見通し 5. 経営が悪化する見通し

.....

## 【貴社の売上高(生産高)】

問4. (1) R3年度下期(R3年10月～R4年3月)は、前年度同期(R2年10月～R3年3月)に比べ  
1. 増加している 2. 横ばい 3. 減少している

.....

(2) R4年度上期(R4年4月～R4年9月)は、前年度同期(R3年4月～R3年9月)に比べ  
1. 増加する見通し 2. 横ばい 3. 減少する見通し

.....

**【貴社の経常利益】**

- 問5. (1) R3年度下期(R3年10月～R4年3月)は、前年度同期(R2年10月～R3年3月)に比べ  
1. 増加している 2. 横ばい 3. 減少している
- (2) R4年度上期(R4年4月～R4年9月)は、前年度同期(R3年4月～R3年9月)に比べ  
1. 増加する見通し 2. 横ばい 3. 減少する見通し

.....	<input type="checkbox"/>
.....	<input type="checkbox"/>

**【貴社の資金繰り】**

- 問6. R3年度下期(R3年10月～R4年3月)の貴社の資金繰りは  
1. 楽である 2. どちらでもない 3. 苦しい

.....	<input type="checkbox"/>
-------	--------------------------

**【貴社の設備投資】**

- 問7. (1) これまでの1年間(R3年2月～R4年1月)に  
1. 投資した 2. しなかった
- (2) 投資した主な理由は  
1. 設備の更新・改修 2. 売上(生産)能力拡大 3. 経営多角化  
4. 研究開発 5. 合理化・省力化 6. その他
- (3) 今後1年間(R4年2月～R5年1月)に  
1. 投資する 2. しない
- (4) 投資する主な理由は  
1. 設備の更新・改修 2. 売上(生産)能力拡大 3. 経営多角化  
4. 研究開発 5. 合理化・省力化 6. その他

.....	<input type="checkbox"/>
.....	<input type="checkbox"/>
.....	<input type="checkbox"/>
.....	<input type="checkbox"/>
.....	<input type="checkbox"/>

**【貴社の従業員数(常用雇用者数)】**

- 問8. (1) R4年3月末現在は、前年同月(R3年3月末)に比べ  
1. 増加する見込み 2. 横ばい 3. 減少する見込み
- (2) R4年9月末現在は、前年同月(R3年9月末)に比べ  
1. 増加する見通し 2. 横ばい 3. 減少する見通し

.....	<input type="checkbox"/>
.....	<input type="checkbox"/>

**【人材の確保状況】**

- 問9. 貴社における新たな人材の確保状況についてお答えください(当てはまるもの1つ)。  
1. 確保できている  
2. 確保する必要がない(人材が充足しているため)  
3. 確保できていない(確保したいが、人材の応募がないため)  
4. 確保できていない(人材の応募はあるが、よい人材がいないため)  
5. 確保できていない(新たに人材確保する余裕がないため)

.....	<input type="checkbox"/>
-------	--------------------------

**【経営上の問題点】**

- 問10. 貴社にとって、現在もっとも重要な課題と思われるものは何ですか(当てはまるもの3つ以内)。  
1. 売上不振 2. 収益率の低下 3. 諸経費の増加 4. 人手不足  
5. 販売価格の下落 6. 仕入価格の上昇 7. 設備不足  
8. 売掛金の回収難 9. 資金調達難 10. 在庫過剰 11. 情報不足  
12. その他(具体的に )

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**【経営改善を図るための取組内容】**

- 問11. 貴社において、経営改善を図る上で、取り組んでいる、または取り組もうとしている事項についてお答えください(当てはまるもの全て)。  
1. 新製品・サービス開発や新分野進出、新市場への販路拡大  
2. グローバル化への対応(輸出・輸入などの海外企業との取引、外国人の人材活用、外国人観光客への対応強化、社員の海外研修、商品・メニューの外国語表記など)  
3. IT技術やデザイン等のコンテンツを活用した高付加価値化(HPやSNSなどによる広報、商品等を映像でPR、IT導入による効率化など)  
4. 同業種・異業種の企業との連携  
5. 教育・研究機関との連携  
6. その他( )  
7. 特に取り組むつもりはない

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**【トレンド・トピック 質問項目(特定質問項目)① 新型コロナウイルス感染症に伴う状況について】**

新型コロナウイルス感染拡大は、本市経済に深刻な影響を与えておりますが、令和3年9月末には緊急事態宣言が解除され、その後もワクチン接種の普及等により感染者数は減少傾向にあります(令和3年12月時点)。今後も感染防止と社会経済活動の両立に取り組んでいくにあたって、市内企業の現状や行政に望む支援策等を把握するため、以下の質問にご回答ください。

問12. (1) コロナ禍が続く状況下において、貴社の経常利益(直近の決算期)の見込みをお答えください。.....

1. 黒字    2. 赤字    3. 不明

(2) 貴社では、多様な働き方のひとつであり、感染症対策としても有効なテレワークを導入していますか(従業員の一部が実施する場合を含む)。.....

1. はい    2. いいえ

(3) 今後、行政や中小企業支援機関等に期待する支援策は何ですか(当てはまるもの全て)。

1. 需要喚起策	2. 拡充された融資制度の維持
3. テレワークや時差出勤導入支援	4. 設備投資や販路開拓支援
5. 支援金・給付金の早期の給付	
6. その他( )	
7. 特になし	

**【トレンド・トピック 質問項目(特定質問項目)② ゼロカーボン(カーボンニュートラル)に向けた取組について】**

札幌市では、2021年3月に「札幌市気候変動対策行動計画」を策定し、2050年に市内から排出される二酸化炭素等の温室効果ガスを実質ゼロにする「ゼロカーボン(カーボンニュートラル)」を目指しています。また、当計画では2030年には2016年比で55%削減する目標も併せて設定しています。目標達成のため、徹底した省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入拡大等の施策を進めていくこととしていますが、取り組むにあたって市内企業の現状や行政への支援策の要望等を把握するため、以下の質問にご回答ください。

問13. (1) 貴社において、どのような「ゼロカーボン(カーボンニュートラル)」に取り組んでいますか(当てはまるもの全て)。

1. 自社のゼロカーボンに資する取組(省エネの実施や再エネ導入、廃棄物の抑制等)	
2. ゼロカーボンを推進する商品・サービス(再エネや省エネ、フードロス関連商品等)の開発・販売	
3. その他( )	
4. 特に取り組んでいない	

(2) 「ゼロカーボン(カーボンニュートラル)」に取り組む際の課題は何ですか(当てはまるもの全て)。※問13(1)で「4. 特に取り組んでいない」を選択した方は、取り組んでいない理由として当てはまるものをお答えください。

1. 資金不足でコストを負担できない	
2. コストに見合う効果が見込めない	
3. コストを価格転嫁できない	
4. 取り組むための専門知識やノウハウが不足している	
5. どのレベルまで対応が必要か分からない	
6. 取り組む時間が確保できない・業務量の増加につながる	
7. 取組を推進する人材がいない	
8. 取引先や従業員の理解が得られない	9. 相談先がわからない
10. 優先順位が低い	11. 特に課題はない
12. その他( )	

(3) 「ゼロカーボン(カーボンニュートラル)」に取り組む上で、行政や中小企業支援機関等に望む支援策は何ですか(当てはまるもの3つまで)。

1. 省エネ対策・再エネ導入等のための設備などへの補助	
2. 省エネ対策・再エネ導入等のための低利融資制度	
3. 省エネ対策・再エネ導入等のための技術的相談・アドバイス	
4. ゼロカーボンの取組に対する税制上の優遇	
5. 社内の環境教育の支援	
6. 自社が行うゼロカーボンの取組についてのPR	
7. 先進的なゼロカーボンの取組を行っている企業情報の共有	
8. ゼロカーボンの取組に役立つ札幌市からの情報発信	
9. 特になし	10. その他( )

【トレンド・トピック 質問項目(特定質問項目)③ 事業承継について】

全国的に中小企業の経営者の高齢化が進む中、北海道は後継者不在率が全国平均を大きく上回っており、札幌市においても、後継者不在を原因とした廃業等による市内経済への影響が懸念されております。

そこで、市内企業の事業承継に関する取組状況を把握するとともに、今後の課題について検討するため、貴社の状況について、以下の質問にご回答ください。

問14. (1) 貴社の経営者のご年齢をお答えください。

1. 10～20代                              2. 30代                              3. 40代  
4. 50代                                    5. 60代                              6. 70代以上

(2) 事業の後継者は決まっていますか。

1. 既に決まっている→(3)へ                              2. 引き継ぎたいが後継者がいない→(4)へ  
3. 今のところ考えていない→(問14の回答は以上です)  
4. 自分の代で廃業したい→(問14の回答は以上です)

(3) (2)で「1.既に決まっている」と回答した方に伺います。後継者はどなたを予定していますか。

1. 親族    2. 親族以外の役員・従業員  
3. 外部からの招へい                                    4. 事業譲渡(M&Aを含む)  
5. その他(    )                              (問14の回答は以上です)

(4) (2)で「2. 引き継ぎたいが後継者がいない」と回答した方に伺います。

現在、事業承継のために行っていることをお答えください(当てはまるもの全て)。

1. 後継者の確保、育成	2. 取引先への相談
3. 金融機関への相談	4. 民間のM&Aアドバイザーへの相談
5. 知人への相談	6. 事業承継・引継ぎ支援センター <sup>※</sup> への相談
7. その他(    )	
8. 特に行っていない	

(5) (2)で「2. 引き継ぎたいが後継者がいない」と回答した方に伺います。

事業承継について最も難しいと思う課題は何ですか(当てはまるもの2つまで)。

1. 後継者選び(探し)	2. 関係者(親族や幹部職)との意思疎通
3. 事業承継計画の作成	4. 後継者教育
5. 株式・財産の分配	6. 個人(債務)保証・担保の処理
7. M&Aの手続き	8. 会社売却価格の算定
9. その他(    )	

(6) (2)で「2. 引き継ぎたいが後継者がいない」と回答した方に伺います。

事業承継を準備するにあたって、行政や中小企業支援機関等にどのような支援を望みますか(当てはまるもの全て)。

1. 専門の相談窓口	2. 知識習得のためのセミナー
3. 事業譲渡先の紹介	4. 事業承継にかかる資金の調達
5. その他(    )	

※「事業承継・引継ぎ支援センター」

国の委託事業により、全国47都道府県に開設された事業承継に関する様々な課題解決に向けた支援を無料・秘密厳守で行っている公的機関です。

北海道事業承継・引継ぎ支援センター

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センタービル5階 (TEL011-222-3111)

開設時間／毎週月曜日～金曜日(土日祝日除く) 9:00～17:00

URL <https://www.hokkaido-jigyoshokei.jp/>

質問は以上です。ご回答いただきありがとうございました。